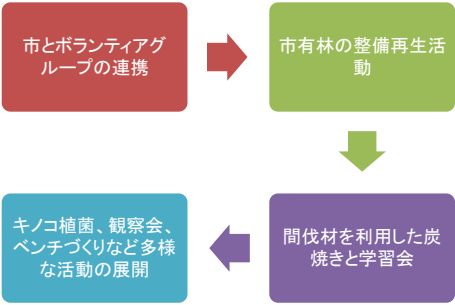


タイトル	市民参加による里山整備と炭焼き学習会	
概要	市有林を利用し、地元ボランティアグループが月4回程度整備作業を実施。年間3ヘクタール程度整備している。再生作業とともに除伐・間伐材を用いて多目的作業小屋作り、炭焼き、炭焼き学習、キノコの植菌を行う。	
管理方法・技術的視点	<p>津山市西部の通称「久米山」と呼ばれる私有林の200haの里山がフィールド。かつては地域の暮らしに活用されていたが、近年では荒廃が問題となっていた。</p> <p>森林所有者である津山市とボランティアグループ「木こりの会」が協力し、里山再生の取り組みを実施。</p> <p>除間伐を行うとともに、フィールドに炭焼き窯を作成し、間伐材を炭焼きに利用し、市民の学習会にも活用している。その他にもキノコ植菌、植樹、ベンチづくり、自然観察会など多様な取り組みを展開させている。</p> <p>整備作業はボランティアグループが行い、傷害保険・原材料・消耗品などの費用を市が負担。津山市「里山ふれあい事業」として「おかやま森づくり県民基金事業」の補助事業を活用して実施された。</p>	
備考	<p>木こりの会は平成14年地元有志らで結成。会員は約20名で毎月4回朝から夕方まで定期的に里山の整備再生作業を行っている。会員各自が楽しみながら作業を行っており、市とも連携しながら協力者を随時募集している。</p>	<p>市とボランティアグループの連携による事業展開のプロセス</p>  <pre> graph TD A[市とボランティアグループの連携] --> B[市有林の整備再生活動] B --> C[間伐材を利用した炭焼きと学習会] C --> D[キノコ植菌、観察会、ベンチづくりなど多様な活動の展開] </pre>
場所・主体	岡山県津山市・木こりの会	
URL等	http://www.city.tsuyama.lg.jp/index.cfm/23.10338.131.403.html	